

2008-09年度 第2四半期オンタリオ州財政

2008年10月22日

財政見通し

- ・ 現在、経済の不透明性が増している状況で、世界の多くの地方自治体が、景気減速による歳入の伸び率低下のため、かつてない経済的な危機に直面しています。オンタリオ州もその例外ではありません。
- ・ 州の2008-09年度の歳入は、現在のところ、対2007-08年度比で1.2%減となるものと予想されています。一州の歳入が前年比でマイナスとなるのは、2003-04年度以来のことです。この歳入減予想ならびに医療に対する支出増もあり、2008-09年度の赤字額は5億ドル、同年度の歳入見通しの0.5%に達するものと予想されています。
- ・ 2008年予算計画には慎重を期し、オンタリオ州の経済状況の変化を原因とするものを含む、州の歳入および歳出状況の悪化から財政を保護するための7億5000万ドルの2008-09年度準備金が含まれています。この準備金の一部は、州の財政見通しでの景気減速の影響を一部相殺するため支出されます。オンタリオ州は、州の財政にさらなる影響を及ぼす可能性のある不透明な経済状況が今後も世界的に続くものと見ており、引き続き2億ドルの準備金を保持します。
- ・ 歳入見通しは、2008年の予算予想から9億ドル減少し960億ドルとなっていますが、これは主に2008年の景気減速予測を受けてのもので、歳入減の一部はカナダ政府からの交付金増額により相殺されます。
- ・ 2008-09年度の歳出総額は、現在のところ、2008年予算予想額から1億ドル増の963億ドルと予測されています。この変更は、主に保健省のOHIPプログラムでのプログラム利用に関連する支出増によるものです。
- ・ 歳入減に適確かつバランス良く対応するため、州政府は確約した新規の支出の一部の実行について延期または延長する意向です。
- ・ 現在の不透明な経済状況に鑑み、州政府は、準備金や臨時費の維持や、歳出増管理のための迅速な行動をとるなど、引き続き注意深く慎重な財政計画を維持します。州政府はまた、州の経済および財政状況に関わるリスクを引き続き注意深く監視し、州の中期財政計画および2009年度予算見通しのアップデートを行います。

電子メールによる通知サービス
 オンタリオ州についての最新情報入手するには、www.ofina.on.ca をご覧の上、電子メールによる通知サービスにご登録ください。

- 債券発行
- OFA 公報
- ウェブキャスト
- 借入プログラム
- IR プレゼンテーション
- その他のイベント

財政概要 (10億ドル)	予算 計画	現在 見通し	年間 変化
歳入	96.9	96.0	(0.9)
歳出			
プログラム	87.3	87.4	0.1
負債に対する利息	8.9	8.9	-
歳出合計	96.2	96.3	0.1
準備金	0.8	0.2	(0.6)
黒字/(赤字)	0.0	(0.5)	(0.5)

注: 四捨五入のため合計は必ずしも一致しない。

当公報はオンタリオ州融資局によって編纂されました。この文書の内容は一般的な情報としてのみ使用されるべきものであり、証券の売買を示唆或いは推奨するものではありません。公報の内容はいかなる証券委員会にも承認されておらず、証券購入の判断材料として利用するには不十分です。内容には電子データの変換、ダウンロード、無許可の変更等を原因とする誤りが含まれたり、情報の一部が欠落している可能性があります。この公報にある記述は1995年米国民事証券訴訟改革法の意味範囲において、“将来の予測記述”です。このような将来を予測した記述には、不確実さ、リスク、その他の要因が明示的または黙示的に含まれるため、オンタリオ州経済の実態が予測や経済の見通しとは大きく乖離する可能性があります。オンタリオ州は証券取引法或いは条例で定められている場合を除いて、新しい情報や将来の出来事、又はそれら以外の情報を将来の予測に反映させ内容を更新する義務を負いません。この文書の内容は発行された時点において信頼できる内容であると信じられたものですが、この文書に含まれる情報の正確性及び完全さについては一切保証しません。

●● 経済見通し

- 世界的に経済の不透明感が強まることから、短期的には州の経済成長率は鈍化するものと予測されます。
- 財務省は 2008 年の実質 GDP 成長率を、2008 年度予算で発表した 1.1% から 0.1% に下方修正しています。
- 民間セクターのオンタリオ州の実質 GDP 成長率予測の平均値は 2009 年については現在のところ 0.7% となっており、財務省の 2008 年度予算予測での 2.1% を大きく下回っています。
- 世界的に経済の不透明感が異常なほど強まっており、このことがオンタリオ州を含む多くの地方自治体に影響を及ぼしています。民間セクターの景気予測は、秋期経済報告書の作成中に急速に変化しました。財務省は、2009 年度予算立案に向けて、経済見通しのアップデートを行う意向です。

●● 経済動向

- オンタリオ州の第1四半期の実質 GDP はマイナス 0.4%、第2四半期は 0.3% のプラスでした。成長率伸び悩みの原因としては、輸出数量の減少があります。輸出は数量ベースで、今年上半期では 7% 以上のマイナスとなっています。オンタリオ州の実質 GDP 成長率は、2003 年から 2007 年までの期間の平均で 2.3% です。
- オンタリオ州経済の州内需要面に目を向けると、2008 年は引き続き堅調に推移しています。個人消費は引き続き底堅く、実質個人消費は 2008 年上半期では 4.6% の増加となっています。住宅建設支出は、実質ベースで 0.9% 増となっています。2008 年に入りこれまでのところ、住宅着工件数は平均で 7 万 7600 戸（年率換算）と、前年同期の同 6 万 9100 戸を上回っています。
- その他の地方自治体とは異なり、オンタリオ州の住宅市場では建設の過剰はほとんどありません。住宅着工件数は増加していますが、中古住宅販売は過去最高を記録した 2007 年と比べ減少しています。
- オンタリオ州では、今年これまでに 10 万 4100 人の新たな雇用が創出されています。雇用増と賃金の伸びにより、今年の上半期では、労働所得は 4.2% 増加しています。
- オンタリオ州の 2008 年の年初からの消費者物価上昇率は 2.2% と、昨年の 1.8% を上回るものとなっています。これは主にガソリン価格の上昇および食料品価格の上昇によるものです。オンタリオ州の、食料品とエネルギーを除くコアインフレ率は前年同期比で 1.1% となっています。
- オンタリオ州の対米製品輸出額は、直近 5 年間で 12.2% 減少しました。米国以外への製品輸出額は、過去 5 年間で 2 倍以上に増加しています。
- 事業投資は堅調に推移しています。州の生産性向上の鍵となる、機械および機器への実質投資額は、2003 年から 2007 年の間に年平均 9% 増加しています。

●● 借入のアップデート

2008-09借入プログラム: オンタリオ州および OEFC (10億ドル)	予算 計画	現在 見通し	年間 変化
赤字/(黒字)	0.0	0.5	0.5
非現金調整項目	(0.9)	2.0	2.9
資本資産への投資	4.9	4.9	0.0
純貸付/投資	1.3	1.1	(0.2)
公債満期	20.5	20.5	0.0
公債償還	1.0	0.6	(0.4)
借入必要総額	26.9	29.6	2.7
カナダ年金基金よりの借入	(0.6)	(0.5)	0.1
短期借入額の減額/(増額)	(2.0)	2.9	(0.9)
現金及び現預金の増額/(減額)	0.0	(1.4)	(1.4)
長期公的借入必要総額	24.3	24.8	0.5

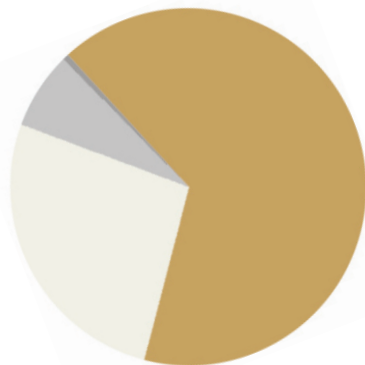
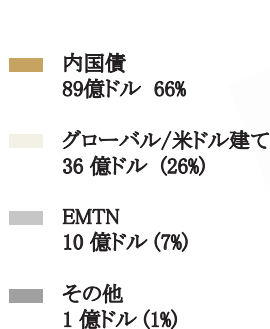
注: 四捨五入のため合計は必ずしも一致しない。

借入のアップデート (続き)

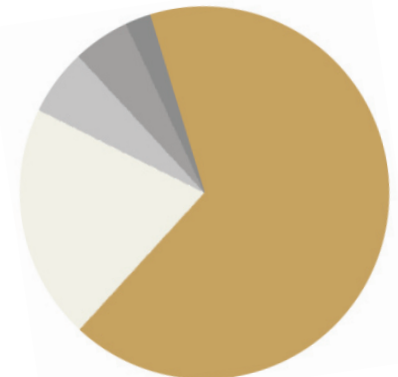
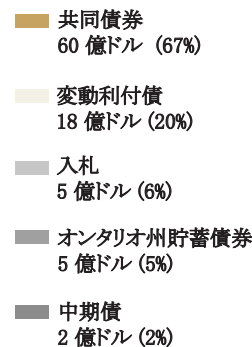
- ・ 長期公的借入必要総額は 248 億ドルと、予算計画および第1四半期オンタリオ州財政での額を 5 億ドル上回っているが、これは赤字が予想されることによる。
- ・ 2008 年 3 月 31 日時点で、現金および現預金は 2008 年度予算の予測を 14 億ドル上回るものとなったが、これは 2007-08 年度末までに行われるものと予想されていた OFA の資金による歳出が 2008-09 年度まで行われなかったことによる。
- ・ 短期借入の増加は、歳出の発生と現金の流出とのタイミングの差を埋めるための資金調達によるものであり、2009 年 3 月 31 日時点での流動性準備金の目標額は 54 億ドルと、予算計画の時点から変更はない。
- ・ オンタリオ州貯蓄債券の償還額減少により、債券の償還額は 4 億ドル減少している。純貸付/投資額の 2 億ドルの減少は、主としてオンタリオ・パワー・ジェネレーション社 (OPG) への貸付が減少したことによる。カナダ年金基金よりの借入 1 億ドルは、割高な債券の買い戻しに使用された。
- ・ 休眠状態にあるカナダの資産担保コマーシャルペーパー (ABCP) 市場の再構築が、すべての裁判所の許可を得たことから、オンタリオ州は今後 6 か月以内に再構築された債券を取得する見通しである。オンタリオ州は、これら債券を満期まで保有する計画であり、現時点ではさらなる償却は予測されていない。再構築された債券を満期まで保有することにより、オンタリオ州は昨会計年度に発生した会計上の償却額の大半を回収することとなる。昨会計年度の公債の利払い最終額は、オンタリオ州が保有する ABCP 関連での 1 億 700 万ドルの償却後でも、2007 年度予算での予測を 2 億 900 万ドル下回った。オンタリオ州は、この 2 億 900 万ドルをヘルスケアや教育、インフラストラクチャなど重要性の高い分野への投資拡大に充当した。

借入アプローチ

全市場
合計 - 136 億ドル



国内市場
合計 - 89 億ドル



- ・ 2008-09 年度の長期公的借入必要額は 248 億ドルである。2008 年 10 月 10 日時点で、プログラムの 55% に当たる 136 億ドルの返済が完了している。
- ・ 世界の金融市場はかつてない危機に直面している。オンタリオ州もこうした危機の影響を受けざるを得ない。しかし、OFA は借入プログラムのペースを維持してきている。
- ・ 借入額の 66%、約 89 億ドルが国内市場で返済済みである。オンタリオ州は借入に対する柔軟なアプローチを維持し、有利な資金調達機会を求め国内および国外の資本市場の両方を注視している。通常、オンタリオ州は借入の 25% を外国市場で行うことを目標としている。2008-09 年度はこれまでのところ、34% に当たる約 47 億ドルが外国市場で調達されているが、2007-08 年度にはこの比率は 14% であった。外貨建てで発行された債券としては、米ドル建てグローバル債 3 本、ポンドおよびスイスフラン、米ドル建てユーロ中期債、円建て貸付 1 件がある。
- ・ 信用格付け機関のオンタリオ州債券に対する格付けは、Moody's で Aa1、S&P および DBRS で AA と高い評価となっている。

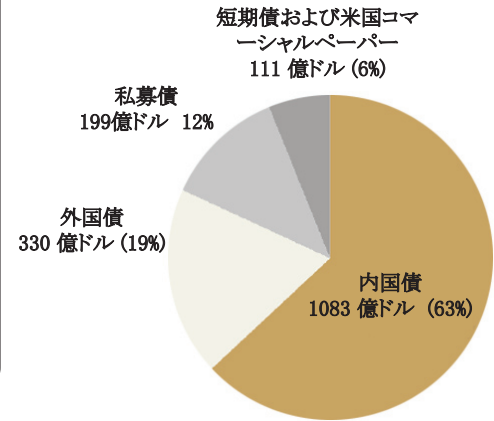
公債ポートフォリオ

- ・ 1723 億ドルの公債総額は、短期および長期債の公募および私募の両方で発行された債券から構成されている。
- ・ 公的負債総額は 1524 億ドルであり、主に 11 の通貨にて国内外の長期資本市場で公募発行された債券で構成されている。
- ・ またオンタリオ州は、199 億ドルのカナダドル建て私募債による負債を負っている。私募債は、オンタリオ州の公共部門年金基金およびカナダ・ペンション・プラン投資委員会 (CPPIB) 向けの債券で構成されている。

国際市場での通貨別の債券発行額:

- ・ カナダドル
- ・ 米ドル
- ・ ユーロ
- ・ ニュージーランドドル
- ・ スイスフラン
- ・ 日本円
- ・ 豪ドル
- ・ 英ポンド
- ・ 南アフリカランド
- ・ 香港ドル
- ・ 新トルコリラ

1723 億カナダドル



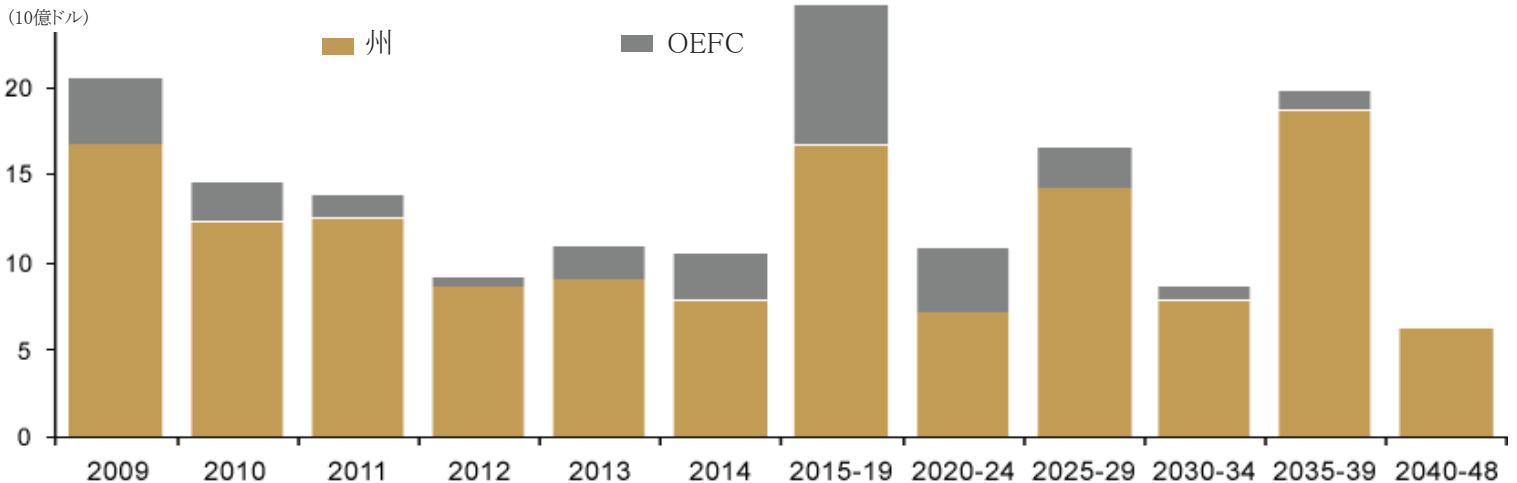
公債についての統計データ

公債	
公債総額	1723 億ドル
純負債額 ¹	1463 億ドル
累積赤字 ¹	1061 億ドル
純負債額 ¹ /GDP	24.5%
累積赤字 ¹ /GDP	17.8%
公債についての統計データ	
公募債の割合	88.4%
カナダドル建ての割合	83.8%
実効利率 (加重平均)	5.53%

リスクエクスポージャー (公債の%)	現在	適用限度
州		
純利率リセットエクスポージャー	13.4	35.0
外貨為替エクスポージャー	0.1	5.0
OEFC		
純利率リセットエクスポージャー	21.1	35.0
外貨為替エクスポージャー	0.0	5.0

公債総額とは、公募債及び私募債をまとめた負債額を意味します。純負債額とは、債務総額と金融資産総額の差を意味します。
2008 年 9 月 30 日時点 ¹ 2009 年 3 月 31 日までの予測

公債満期



3 月 31 日に終了する会計年度。2008 年 9 月 30 日時点。

短期借入金及びその他の公債、将来の再融資による増額分を除く。オプション付き債券は可能な限り早期に償還するものとする。

オンタリオ州融資局は州の借入および公債管理を行うオンタリオ州の機関です。

連絡先

投資家広報
オンタリオ州融資局
One Dundas Street West, Suite 1400
Toronto, Ontario M7A 1Y7
Canada

電話 (416) 325-0918
ファックス (416) 204-6694
www.ofina.on.ca
investor@ofina.on.ca